

Try! up!

Vol. 49 [2023年1月20日発行]

『第112回看護師国家試験対策 学内講座』を開催しました



今年度も12月11日～13日の3日間、校内での模擬試験と対策講座が実施されました。看護師国家試験本番まで残すところ2カ月程となり、約60名の学生が県内だけでなく遠方からも参加しました。11月にすべての領域の実習後の面接授業と試験が終了したため、これから本格的に試験勉強に力を入れるという学生が多いようです。

緊張した面持ちで臨んだ1日目の模擬試験。終了後の自己採点の結果に「必修問題の点が足りなかった」「前回よりも点が良かった」と一喜一憂しておりましたが、教員からの激励とアドバイスを受けて、各自本番に向けてさらに気合を入れなおしていたようでした。



続く2日目と3日目の午前中は本校の教員による『看護をめぐる制度と政策、統計・倫理』『国試に出る計算問題』『脳・内分泌』『呼吸・循環』の講義、午後は外部講師による『薬理学』の講義でした。それぞれ国家試験の頻出問題を中心に限られた時間の中でポイントを絞った内容となりました。コロナ禍でなかなか通学できず、今回初めて登校した学生や何度も学校に足しげく通っている学生など、参加した学生の置かれている状況はさまざまでしたが、皆真剣に、一言も聞き漏らすまいという気迫が感じられました。

終了後の感想を聞いてみると、「とても分かりやすかった」「モチベーションが上がった」などなかなか好評でした。「あとは自分の努力次第ですがまだ間に合うか心配」など不安も聞かれました。これからは模試の結果を参考に自分が間違えやすい所、苦手な科目などを客観的に見つめることが大事になります。1月の学内講座やテコムの出張講座を是非活用して、少しでも多く、確実に知識を積み重ねていきましょう！

1年生「看護方法」の面接授業が行われました

令和5年、新年最初の面接授業となる「看護方法」の授業が1月8日～13日の間、本校で行われました。この授業はレポート課題で学習した10科目を前期・後期に分け、それぞれの単位認定試験前に行っているものです。前期には3科目が、後期に入った昨年10月～11月には「成人看護方法」「老年看護方法」「小児看護方法」が終了しており、今回は「母性看護方法」「在宅看護方法論」「看護管理」「災害看護」の面接授業が行われました。



科目ごとに1日の授業の前半では、レポート課題で学習した内容の理解を深めました。レポート内容を振り返りながら、要点や看護師国家試験でも出題率の高い内容についてテキストや資料を使い教員が解説。後半の時間には、これから取り組む紙上事例演習についての説明がありました。紙上事例演習ではレポート課題で学習した知識を使い、事例患者のアセスメントを行って看護問題を導き、看護計画までを考えていきます。教員が看護過程の展開に必要な知識やアセスメントの視点について説明すると、学生は自分の記録に活かそうと必死にメモをとりながら聞いていました。

授業中は、傾きながら聞いている学生、首をかしげ考えながら聞いている学生、新型コロナの影響で登校できずオンライン受講となった学生の真剣な表情等、皆さん一生懸命に学習する姿が見られました。紙上事例演習は基礎看護学からの積み重ね学習となります。看護の思考過程への理解が少しずつ深まってきているのでしょう。授業終了時には学習への意欲的な発言もあり、それぞれに学習した知識を再確認できたようでした。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、授業方法を変更する場合があります。
変更がある場合はお手紙やホームページ等でお知らせしますので、随時ホームページをご確認ください。



看護師国家試験 に向けて

副学校長 遠藤 三恵 先生

来たる2月12日(日)に第112回看護師国家試験が行われます。

いよいよ目前にせまってきましたね。受験生の皆さんは、最後の追い込みに入っていることでしょう。

皆さんは「看護師免許取得」を目指して本校に入学されました。新型コロナウイルス感染症流行のさなかに入学し、その後も第6波、第7波、第8波と流行が続き、職場でも家庭でも対応を求められる日々を過ごしてきましたね。准看護学校や現場でも学習してきた内容とはいえ、この大変な状況の中で解剖生理や病態などを再学習し看護の根拠となる知識として定着させることは、予想以上に大変なことだったと思います。

しかし、皆さんは時間を惜しんで学習に取り組み、努力を重ねてきました。本番まで残りわずかですが、悔いの残らないように準備して国家試験当日を迎えましょう。

皆さんが力を出し切って、見事合格されることを願っています。

感染予防に努めよう！

新型コロナウイルスに罹患した場合受験できません。濃厚接触者も一定要件を満たさないと受験できません。追試験も実施されない見込みです。

今年は新型コロナの流行に加え、インフルエンザも全国各地で流行期に入りました。これまで以上に感染予防に努め万全の体調で試験に臨みましょう。

試験会場を間違えない！

新型コロナの影響で複数の会場に分散して試験が実施されます。試験会場の場所や交通機関を事前に調べ、天気予報も確認して余裕をもって会場に向かいましょう。

特に、宮城県で受験する方は昨年とは異なる会場になるので、受験票が届いたら受験会場をすぐに確認し、場所や移動手段を確認しましょう。

平常心で臨もう！

受験生の多くは大学生や3年課程の学生です。模擬試験とは全く異なる環境・雰囲気の中で試験が行われます。雰囲気に飲み込まれないこと、緊張しすぎず、平常心で試験に臨みましょう。

解答時に
迷ったら…



ケアレスミスをしない！

まず深呼吸。何を問われているか落ち着いて問題を読むこと。くれぐれも回答欄を間違えないでね。

教員から学生の皆さんへ…

TEACHER'S

VOICE



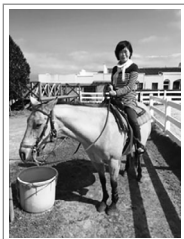
百々 由美子 先生

看護の統合と実践(看護管理)担当

自転車に乗れないように見られる私の趣味の一つが乗馬。ママ友の薦めから始まった母娘共通の趣味。障害馬術は苦手で馬場馬術を楽しんでいたところ、外乗(ホーストレッキング)の楽しさを知ってから、各地の日本在来馬乗比べに出かけるように。欧米の在来種にも興味を持ち、まず手始めはフランスへ。そこまでは娘も同行してくれましたが、以降のイギリスやアメリカ等へは「お好きにどうぞ」と母離れ。

でも私にはウマ友やツカ友(宝塚ファン)がいます。このツカ友の数人が馬好きであり旅好き。好奇心と行動力旺盛「合い言葉は人生楽しまなくちゃ」。そんな母達を見て娘は「バブル世代、恐ろし」と引き気味。夫と息子は「元気で行ってらっしゃい」と見送り。

今年度末での定年。その後はまず2024年のパリオリンピック、ヴェルサイユ宮殿で開催予定の馬術競技生観戦を楽しみに過ごそうと考えています。



福原 史津 先生

成人看護学担当

10月から成人看護学を担当しています。どうぞよろしくお願いいたします。

皆さんはどのようにストレスの対処をしていますか?私は看護師のころからストレス対処法は旅行に行くことでした。しかし、ここ数年は自粛生活で行くことができなくなり、新たな生活様式でのストレス対処法を探し始めました。試行錯誤の結果、昨年から続いていることが「YouTubeで海外での暮らしや旅行の動画を観ること」です。ガイドブックでは知りえない文化や生活を感じることができたり、なんとなく旅した気分になることもあります。いつか行ける日を心待ちにしながら、今では休日の楽しみの一つとなっています。



適度なストレスは私たちの日々の活動において不可欠で、充実した生活を送るための重要な役割をもつといわれています。皆さんもストレスと上手に付き合って学校生活を送っていきましょう。

実習先のホンキ

21

公益財団法人仙台市医療センター 仙台オープン病院

2年間の学びの中でも重要な位置を占める「病院等見学実習」。限られた時間の中で、どれだけ多くのことを吸収できるか、そして日々の学習にどう結びつけていくかが問われる教育内容である。ここでは、学生に充実した学びを与えてくださった「仙台オープン病院」の実習受け入れに対する体制や考え方を紹介したい。

コロナ禍における実習受け入れ時のポイントやフローがしっかり整っている「仙台オープン病院」。病棟間でもカバーし合える体制を作り、感染拡大時も実習時間を短縮するなどの調整を行いながら、毎日20名を超える実習生を受け入れている。

「どんな状況でも、実習受け入れを継続することは当院の方針でもあります。また、現場の看護師たちにとっても多くのことを学べる貴重な機会になっていますので、今後もできる限り多くの学生を受け入れてきたいと思っています」とは、本校の『看護の統合』の講義も担当されている和知洋子看護部長。日々変更が入る実習調整業務を行っている根岸久美子副看護部長は、「短時間であっても臨床の現場を実際に見ることは、看護師になるために必要な過程だと思っています。現場では、限られた実習時間内により多くの学びが得られるような対象を選定するよう工夫しています」と語る。こうした当院の考え方や現場での細やかな配慮がなされているからこそ、学生たちはより充実した実習を受けられているのだと確信する。

職種を超えて忌憚ない意見交換ができることが魅力でもある当院。看護師がリーダーシップを取って多職種の連携を図ることで、急な患者対応にも迅速に対応できている。「日々の情報共有を途切れさせないことが、よりよい看護につながっていきます。そのため、急性期で慌ただしい毎日ですが、カンファレンスの時間はしっかり取るようにしています。2日間の実習では、その情報共有の重要性を学んでほしいですね」と、実習指導をしている秀城恵副看護部長は語る。この言葉からは、看護の知識や技術の提供だけではない多職種における「看護師」の重要な役割を教示していただいた。

看護師国家試験を目前に控えた本校の学生に向けて、最後に和知看護部長から「働きながら学んできた精神力があれば、きっといい結果が得られると思います。働く場所は違ってもいいかもしれませんが、地域で活躍する看護師として共に看護を楽しんでいきましょう」と、温かい激励の言葉をいただいた。



秀城 恵
副看護部長

和知 洋子
看護部長

根岸 久美子
副看護部長

情報共有の 大切さを実感



1年生 狩野 朋子 さん
(宮城県・40代・訪問看護ステーション勤務)

オープン病院では、基礎看護学の見学実習をさせていただきました。私は一人で行う業務が多い訪問看護ステーションに勤務しているため、複数人でコミュニケーションをとりながらの看護を見学できたことは、とても貴重な体験となりました。コロナ禍でさまざまなことに気を配らなければならない中、実習を受け入れていただいたことに本当に感謝しています。

病棟の見学では、職員同士の情報共有の大切さを改めて学ぶことができました。カンファレンスや勤務交代の患者さんへの挨拶の際など、私の想像していた以上に職員同士のコミュニケーションが多くとられていました。日常的に情報共有ができていて、ちょっとしたケアの変更においても、今必要な看護を的確に判断しながら生き生きと行動できるのだと感じました。

また、新しく入職された方の指導場面も見学させていただいたのですが、厳しい中にも質問しやすい雰囲気だったことが印象に残っています。その結果として、円滑なチームワークが生まれ、忙しい中でも患者さんに最良の看護が提供できるのだと実感しました。

これまで、自分なりに考えながら仕事をしてきたつもりでしたが、基礎看護学の実習を終えて、今までぼんやりとしていた「根拠を持って患者さんに向き合うということ」や「職員同士の情報共有の大切さ」について、現場を通して学ぶことができました。今回の学びを忘れることなく、目の前の患者さんに対してその時必要なことを考え、最良の看護が提供できる看護師を目指し、学びを深めていきたいと思っています。

公益財団法人 仙台市医療センター 仙台オープン病院

宮城県仙台市宮城野区
鶴ヶ谷5丁目22-1



全国初の公設民営型の病院として、昭和51年に仙台市と仙台市医師会により設立、公益財団法人仙台市医療センターが運営。病床数は330床。『高度医療』『救急医療』『健診事業』を運営の三本柱に掲げ、地域医療支援病院として思いやりのある心で信頼される優れた医療の提供を目指す。

【第112回看護師国家試験】 令和5年2月12日(日)

※学校から送付する受験票等で、集合時刻、試験会場、持参物、留意事項等を確認してください。

《試験会場(予定)》

宮城

仙台卸商センターサンフェスタ・卸町会館
東北学院大学土樋キャンパス
東北学院大学泉キャンパス

※受験番号によりいずれかの会場に振り分けられます。

青森

弘前大学

東京

大正大学巣鴨キャンパス
東京工科大学蒲田キャンパス
東京工科大学八王子キャンパス
大妻女子大学千代田キャンパス
昭和女子大学
帝京平成大学中野キャンパス
武蔵大学江古田キャンパス
明治学院大学白金キャンパス
武蔵野大学有明キャンパス

※受験番号によりいずれかの会場に振り分けられます。

北海道

札幌コンベンションセンター
北海道科学大学
TKP札幌駅カンファレンスセンター

※受験番号によりいずれかの会場に振り分けられます。

下記「厚生労働省HP」で会場一覧を確認できます。
『厚生労働省 令和5年医政局所管国家試験 試験場(予定)一覧』

URL

https://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shikaku_shiken/h25_kaijou.html

会場の場所は
事前に確認を!



厚生労働省からの通知

◆受験票の送付

令和5年1月中旬に国家試験運営本部事務所から学校に一括送付された後、学校から受験生に送付します。試験実施の留意事項について熟読して試験に臨むこと。

◆新型コロナウイルス感染症対策について

重要

- (1) 新型コロナウイルス感染症に罹患した受験者(入院中、宿泊療養中、自宅療養中)は受験を認めない。
- (2) 濃厚接種者については、以下の要件を全て満たしている場合には感染対策を講じた上で受験を認める。

ア…初期スクリーニング(自治体等によるPCR等検査)の結果、陰性であること
イ…受験当日も無症状であること

ウ…公共の交通機関を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと

エ…終日、別室で受験すること

※厚生労働省ホームページに掲載されている確認票をダウンロードし、必要事項を記載のうえ、試験場に持参すること

- (3) 試験場入り口にてサーモグラフィカメラによる検温を実施し、37.5℃以上の者は再度接触型体温計により検温し、37.5℃以上あった場合は、抗原定性検査キットによる検査を実施。検査の結果陽性となった場合は、受験を認めない。陰性の場合は別室で受験させる。

- (4) 試験当日に、以下の一つ以上に該当していることを理由に受験ができなかった者については、診断書の提出等により確認のうえ、受験手数料を返還する。

・新型コロナウイルス感染症に罹患している者(入院中、宿泊療養中、自宅療養中)

・濃厚接触者であり(2)の要件を満たさない者

・試験当日に実施した抗原検査定性検査キットによる検査の結果が陽性となった者

- (5) 受験者のうちに新型コロナウイルス感染症と診断された者が生じた場合は、積極的疫学調査を目的とした保健所等関係機関の要請により、受験者の連絡先等の個人情報を当該機関に提示することがある。

- (6) 試験当日以下の一つに該当し別室で受験する者は、検査等に時間を要することから、説明開始時刻、試験開始時刻及び終了時刻を予定より遅らせることがある。

・濃厚接触者

・試験会場で検温し37.5度以上であり、抗原定性検査キットによる検査の結果が陰性であった者

- (7) 流行状況に応じ新型コロナウイルス感染症対策を変更する場合は、厚生労働省ホームページに掲載するので留意すること。

※新型コロナウイルス感染症対策に関するURL

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_15202.html

スケジュール

schedule

●第112回 看護師国家試験

日程:令和5年2月12日(日)

合格発表…令和5年3月24日(金)14時

●令和4年度 卒業式

日程:令和5年3月15日(水)13:30~(受付12:50~)

会場:東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

※詳細については、2月下旬に文書でお知らせします。

東北福祉看護学校「学校通信」Try! up! vol.49(令和5年1月20日発行)

『Try! up!』は、看護師国家試験合格を目指す皆さんを応援します。「上を目指す!」という思いを込めて学校通信のタイトルとしました。



東北福祉看護学校

TOHOKU FUKUSHI NURSING SCHOOL

学校法人 栴檀学園

〒983-8511 宮城県仙台市宮城野区榴岡2丁目5番26号
東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

TEL ●022-292-2511 FAX ●022-292-2611 webサイト▶

E-mail●tfns_info@tohoku-kango.com URL●<https://tohoku-kango.com/>

